

23) 疾患の特色を考慮し、POS一部導入による記録の検討

国立療養所八雲病院

佐藤 リサ子 湯 浅 柄美子
野 口 房子

PMD患児（者）の管理をより正確に、能率的に記録するため、POS一部導入を考慮しながら日常最も多く使用する体温表、看護記録用紙、経過観察表の3点について検討したので、その経過を報告する。

<検討内容>

1. 体温表の項目について、従来のものになかったIQ、学年、肺活量、ADL、理学療法、異常呼吸、血圧などの項目を追加した。
2. 看護記録用紙は、日時と記録欄のみであったが、更に症状、処置欄を設け、欄外は、年月日と氏名、性別、Noを載せた。
3. 経過観察表は、今回新たに作成したもので、患児（者）が重症のさい濃厚治療、看護を要するので、時間毎の身体の変化と、それにとまなう治療処置の経過をみやすくするため、バイタルサインはもとより、酸素、輸液、輸血の記録欄を設け、これについては色塗りで表わす。又症状欄には重症時に多くみられる、異常呼吸、意識障害など関連のある項目をあげた。
4. 印刷の色刷について、従来の黒刷から目の疲労度を考慮し、グリーンに変更した。

<使用利点>

1. 体温表には、特にPMD患児（者）に多くみられる症状および、他の項目をあげたことにより患児（者）の状態をより把握しやすくなった。
2. 看護記録用紙では、症状、処置欄を追加したことにより、患児（者）の状態、処置、その後の経過など必要事項がチェックしやすくなった。
3. 経過観察表は、重症患児（者）の変化、治療、看護処置などが、時間毎詳細に記録されるのでその経過がわかりやすくなった。又酸素、輸液、輸血などの記入は色塗りとし、実施されているかが明らかとなった。時間の短縮と記入による用紙の汚染も少なく、みやすいものとなった。
4. 以上3点の用紙についての印刷の色を黒刷から、グリーン刷に変更したことは、特に夜間時の記録もしやすく、又読みやすくなって好評を得ている。

更に問題リスト、月別経過管理表、療育記録の書式内容について検討し、現在使用中であるがより充実したものにしてゆきたい。

↓ 検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用 ↓
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります

PMD 患児(者)の管理をより正確に、能率的に記録するため、POS 一部導入を考慮しながら日常最も多く使用する体温表、看護記録用紙、経過観察表の 3 点について検討したので、その経過を報告する。